



弓削高等学校

http://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/



令(0)からの始まり!

掴め勝利の輪(和)!

9月8日(日)に弓削高等学校運動会を開催しました。2学期の始めから天候不良が続き、1週間前の時点では当日の予報も雨と、開催も心配されましたが、生徒たちの日頃の行いと3年生25名が教室にぶら下げた25個のテルテル坊主の力か、当日は快晴の下盛大に行うことができました。

人数が少ない中、全員で協力して各競技に臨みました。借り物・借り人競争では、弓削高校教員が仮装して待機しており、会場を笑いの渦に巻き込んでいました。



夏休みから準備してきた応援合戦や各グループのアーチは、どちらも完成度の高いものに仕上がっており、運動会を盛り上げてくれました。



▲アーチ最優秀 青龍グループ



▲応援最優秀 青龍グループ



全校生徒・教職員が協力して熱気あふれる運動会を行うことができ、また、地域の皆さまのご協力のもと、本校運動会が成功いたしました。ありがとうございました。これからも地域とともに弓削高校は歩んで参りたいと思います。

下宿先募集!

本校では全国募集を行っています。下宿生を受け入れても構わない方はぜひご連絡ください。
連絡先 ☎ 77-2021
(弓削高校 教頭 大塚)

上島の遺跡 15



高浜八幡神社境内で検出された浜床

佐島の宮ノ浦遺跡では、古墳時代前期(3世紀頃)に脚台式製塩土器と呼ばれるブランデーグラスに似た形の土器を使用した土器製塩が盛んに行われていました。平安時代後期(11世紀頃)になると、塩の需要が増大し、塩田による製塩法が生まれました。

揚浜式製塩では、人力で海水を汲みあげて塩田に海水をまき、太陽熱と風によって水分を蒸発させます。その後、塩分の付着した砂を沼井に集め、それに海水をかけて、鹹水(濃い塩水)を得ます。

現在、上島町では「世界の記憶」(ユネスコ記憶遺産)に登録された国宝の『東寺百合文書』に記録されている「塩の荘園」弓削島荘の実態を明らかにするために、7つの分野で構成される総合的な調査を実施しています。埋蔵文化財調査では、中世に弓削島の海浜に存在した塩浜

(塩田)の調査を実施しています。

上弓削地区の高浜八幡神社境内では、平成30年の夏に発掘調査を実施しました。『東寺百合文書』の中の応長元(1311)年に書かれた「伊予国弓削島庄田畠山林塩浜以下相分帳」によると、「八幡宮」に塩浜が存在したことが分かります。現在の護岸から陸地側へ40mほど離れた地点で調査を実施し、地表から約80cmの深さで黒褐色の硬化面を検出し、その広がりを確認しました。硬化面は、塩浜の粘土地盤である浜床の可能性が高く、これと海水面との高低差から揚浜式塩田のものであると推定されます。出土した遺物のみならず、炭化材および貝殻の放射性炭素年代測定からも弓削島荘の時代に現在の高浜八幡神社境内に塩浜が形成されていたと考えられます。

教育課
学芸員 有馬啓介

島おこし協力隊活動報告

暑さもほどほどに遠のき、少しずつ過ごしやすい気候になってまいりました。どうもゆめしま未来塾の中裏です。私がこの島にきてこの10月末でまる2年がたち、島おこし協力隊の任期もあと残すところ1年となりました。弓削高校にできた公営塾の取り組みも皆さんに少しずつ認知されてきたように思えます。

さて、少し前ではありますが、8月7日に町内の中学3年生にむけて体験入塾会を実施しました。その名も「百一体験会」。今年で2回目の実施で、『百間は一見に如かず』ということわざがあるように話を聞くだけでなく、実際に体験してもらい、魅力を知ってもらおうという企画です。夏休みの宿題を集中して解いてもらい、お昼からはゆめしま未来塾名物の「おとなるゼミ」

おかげさまで 体験会は大盛況

も実施し、チームとグループの違いをゲームを通じて学んでもらいました。おかげさまで各中学校より申込があり、大盛況となりました。来年も実施予定ですので、中学2年生の皆さん、来年はぜひご参加ください!

また、8月21日には地域の方々も交えた「おとなるゼミ」を実施しました。詳しくはHPに当日の様子を掲載しているので是非ご覧ください!今年は12月にも実施予定ですので、ご興味のある方はぜひご参加ください!こちらもFBやHPを通じて告知させていただきます。

もうすぐ3年目に突入するゆめしま未来塾。まだまだ地域の方のお力をお借りし、共に子どもたちを育てていきたいと考えております、引き続きどうかお力添えをお願いいたします。



百一体験会の様子

島おこし協力隊
中裏 修平

弓削商船高等専門学校

http://www.yuge.ac.jp/



チャレンジキャンパス多くの小・中学生で賑わう

コロラド州デンバー・ベアクリーク高校との交流

7月24日(水)にアメリカ・コロラド州デンバーのベアクリーク高校から高校生25名と保護者22名が来校し、商船学科4年生と交流しました。



ベアクリーク高校生と一部の保護者に学生のバディをつけ、カレッジツアー、他者紹介、ソフトボールなど行いました。本校

学生たちが積極的に英語で話しかけ、ベアクリーク高校の生徒たちとの交流を楽しみました。

夏休みチャレンジキャンパス2019を開催

8月3日(土)に「夏休みチャレンジキャンパス2019～さわって、つくって、科学を楽しもう!～」を開催しました。

本イベントは、子どもたちに楽しい体験を通じて科学技術の素晴らしさ・楽しさ・夢を伝え、科学に対する興味や関心を持ってもらおうと初めて実施したもので、当日は暑い中にもかかわらず約160名の方が来場しました。「船長体験「操船シミュレータ」」、「ロボットプログラミング

でドローンをとばそう」、「家庭で出来る簡単実験」など、趣向を凝らした14の講座では、好奇心いっぱいの子どもたちが初めての体験に目を輝かせながら真剣に取り組んでいました。

